

2023年10月26日

各 位

会社名 いちご株式会社  
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン  
(コード番号 2337 東証プライム)  
問合せ先 上席執行役財務本部長 坂松 孝紀  
(電話番号 03-3502-4818)  
[www.ichigo.gr.jp](http://www.ichigo.gr.jp)

## いちご物流施設開発プロジェクト 第1号「いちご芝山物流センターI」竣工のお知らせ

当社は、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」です。

心を込めて、現存不動産に新しい価値を創造する心築（しんちく）を軸とした事業モデルを展開しております。このたび、いちごとして初となる物流施設開発案件が竣工を迎えますので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本プロジェクトの背景

昨今、物流施設の需要は継続的に拡大しており、物流施設の均衡した需給バランスから、賃料も安定しています。一方、開発に際しては、建設コストの高騰が懸念されておりますが、関東圏で物流および建設事業を営む株式会社拓洋（以下、「拓洋」という。）と連携することにより、建設コスト高騰のリスクを軽減するとともに、拓洋がマスターリースを受けていただくことで、安定的に物流施設開発事業を進めることが可能となっております。

このたび、竣工を迎える「いちご芝山物流センターI」の他、同様のスキームで、複数の物流センターの開発を予定しており、引き続き、サステナブルな、顧客目線にそった物流施設開発に全国で注力してまいります。



## 2. 「いちご芝山物流センター I」の概要

いちご芝山物流センター I は、2022 年 12 月に着工し、2023 年 11 月 30 日に竣工予定となっております。当社 100%子会社であるいちご地所株式会社が施主となり、拓洋が設計・施工、マスターリースを行います。なお、本物流センターはすでに、拓洋から株式会社ウイングエキスプレス（本社：大阪府泉佐野市）への転貸が予定されています。

本物流センターは、東関東自動車道「酒々井 IC」まで約 13.5km、成田空港まで県道 106 号経由で約 13 分、都心部へも車で約 70 分となっており、東関東自動車道を利用した関東一円への航空貨物の配送拠点としてのニーズを満たす立地になります。今後、成田国際空港では滑走路の新設および延伸も計画されており、航空貨物の取扱量の増加も見込まれるとともに、交通利便性の面においては、「大栄」ジャンクションより「松尾横芝」IC への圏央道の延伸計画により新設される IC から約 4km に立地しており、より一層利便性が高まっていくことが見込まれていることから、芝山町ではさらにもう一棟、拓洋と連携して同規模の倉庫の開発を予定しております。

建物はシステム建築を採用し、最大無柱スパン約 45m となっており、自由なレイアウトが可能な仕様となっております。

所在地：千葉県山武郡芝山町岩山 816

敷地面積：15,801.49 m<sup>2</sup>

建築面積：5,963.63 m<sup>2</sup>

延床面積：5,963.63 m<sup>2</sup>

構造：鉄骨造 地上 1 階

施主：いちご地所株式会社

設計・施工：株式会社拓洋

着工：2022 年 12 月

竣工：2023 年 11 月（予定）

入居：2023 年 12 月 1 日（予定）

## 3. 業績に与える影響

本件による影響は、2024 年 2 月期の連結業績予想に織り込んでおります。

以上